

## 令和3年度 学校運営評価

第4回学校運営協議会では、令和3年度の学校運営評価を行いました。コロナ禍の為、書面での開催としました。評価方法は、児童・生徒、保護者、教員のアンケート結果や、あらかじめ設定していた指標に対する達成度についてそれぞれの学校長が自己評価をし、その自己評価をもとに学校運営協議会としての評価をしていくという方法で行いました。

本年度の評価は、全ての項目において、学校の自己評価の通りとなりました。重点事項の評価結果については、右の表の通りです。

今年度は小学校の裏山整備、大根&カブクラブ、小中学校の神楽体験、暗唱聞き取りサポートなど、学校へ足を運んでもらう機会が増えたこともあり、昨年よりは学校の様子を知っていただくことが出来たのではないかと思います。



委員さんからのご意見の一部を紹介します。

ICTを活用した授業がどんなものなのか知りたいので公開して欲しい。また、地域の方向けの授業公開週間を設置してみてもどうか。

コロナ禍において、良い計画、活動、結果を残されている。先生方の努力に感謝したい。

少ない生徒数の中でも、あらゆる面で取組の工夫が見られた。小中の連携も進み、子ども達も期待が高まっていると思う。

	本年度の重点事項	自己評価	学校運営協議会評価
江府小学校	「ふるさとに夢を描き、まち・ひと・みらいとつながる江府っ子の育成」を実現する学校経営	A	A
	自ら学ぶ子【知】	A	A
	支え合う子【徳】	A	A
	心と体を鍛える子【体】	A	A
江府中学校	(1) いじめを許さない学級、学校を実現する	A	A
	(2) 生徒の学習意欲を高め、学力向上を図る	B+	B+
	(3) ふるさとを愛し、未来を担う人材を育成する	A	A

### 学校運営協議会の主な3つの機能

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができる。
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。



令和3年度の学校運営協議会は第4回で終了し、令和4年度の学校経営方針の承認は、奥大山江府学園の新体制となってから行うこととしました。来年度からはいよいよ、小中学校が奥大山江府学園という義務教育学校へと生まれ変わりますが、さらに『地域とともにある学校』を目指していきたいと思いをします。

